

【日曜版】

朝日求人 25面~27面

朝

日

求

人



ASAHI KYUJIN

「知と想像力が  
パワーである」

猪口邦子が語る仕事—4 4週連載

いのぐち・くにこ ●上智大学法学部教授、エール大学政治学博士 (Ph.D)。専攻、国際政治学。1975年上智大学外国語学部卒業、82年エール大学政治学博士号取得。ハーバード大学国際問題研究所客員研究員などを経て90年より現職。防衛問題懇談会委員、行政改革会議委員を歴任し、2002年から04年まで軍縮会議日本政府代表部特命全権大使。03年より国連軍縮委員会(ニューヨーク国連本部)委員。03年小型武器軍縮の推進に国連会議の議長として貢献し、エイボン女性大賞受賞。主な著書に『戦争と平和』『政治学のすすめ』『戦略的平和思考—戦場から議場へ』など。



猪口

邦子

先：メディア推進部 ☎03-5540-7773 (受付時間：月~金 AM9:30~PM5:30 (祝日除く)) アサヒジョブプラッツ <http://www.asahi.com/job/>

# 人間を信じて働く

同時代を生きる  
人と人という基盤

戦争を知らない世代の大  
使として、被爆者の無念に  
どう応えることができるか。  
その責務を胸に一生懸命働  
いた私が切り拓いた一歩は、  
米国をはじめ各国からカッ  
トオフ条約への政治的理解  
を取り付けたことです。

これはジュネーブ軍縮会  
議という政府機関で交渉さ  
れるべき、次代の核軍縮条  
約なのです。「兵器用核分裂  
性物質生産禁止条約」と言  
いますが、従来の配備や実  
験に関する条約よりさらに  
踏み込んで、原材料となる  
物質そのものの生産を禁止  
するというものです。これ  
によって核兵器の製造自体  
を禁止するという画期的な  
条約となります。

2003年2月、私はカッ  
トオフ条約の交渉枠組の長  
文の演説を軍縮本会議で行  
いました。数週間後には、  
英国やオランダなど数カ国  
が日本の立場を支持する流  
れを作ってくれました。私  
はその年の後半、軍縮会議  
の議長として、国連総会に  
提出する報告書と決議案作

成の任を負っていました。各  
国の外交合戦は猛烈で、最終  
日に報告者が全会一致で採択  
されるまで100時間を超え  
る非公式協議が続いたのです。

ただこの時点では、まだ米  
国は公式見解は控え、イエス  
を取り付けたとは言えませ  
んでした。私は自分の任期中に  
とは決して急がせないから真  
剣に向き合っていると懇願し  
ました。そして04年7月。ホ  
イトハウスはカットオフ条約  
の交渉開始を支持し、その早  
期妥結を求めるとついに公式  
表明してくれたのです。

交渉は人間同士が行うもの  
である以上、人間が人間を裏  
切りにくい緊張関係を築くの  
は不可能ではない。壁が高い  
からといってあきらめてはな  
らないと痛感した体験でした。

皆にゆだねて続ける  
その広がりの大切さ

大使に就任したときには、  
この2年間で多くの問題を解  
決できると肩に力を入れて乗  
り込みました(笑)。でもす  
ぐに分かったのは、軍縮とい  
う課題はあまりにも大きくて  
一人の任期やキャリアの間は  
どうにかできるテーマではな

いということ。重要なのは、  
軍縮への思い、知識、能力、  
交渉力などが世代を超えて伝  
達されることなのです。だか  
ら私には、後に続く人を育て  
る役割があると思うようにな  
りました。

国連の現場にいたときは、  
若い館員たちに、大使を超え  
るほどの交渉力を持って欲し  
いときたえました。私が議長  
の立場で何カ国も出張しなけ  
ればならないときには、代理  
で女性の書記官にも出向いて  
もらいましたが、帰ってきた  
彼女の顔が意気揚々としてい  
るのです。ああ育っているな  
うれしかった。みんなが大使  
を超えて力持ちになっていっ  
たんですよ。

どのような組織でも、チー  
ム全員の力を引き出せたリー  
ダーが、よりよく多くの仕事  
を成し遂げます。リーダー一  
人が剛毅で引っ張っていく成  
果など、微々たるものだと思  
いますね。メンバーの多様性  
を認め、それぞれを生かすこ  
とでチームは強くなる。人を  
信じて育て、ゆだねていく。  
そうして多くの力で進みたい  
ものです。

(談)

「朝日求人」の連載記事が一冊の本『仕事力』(朝日新聞社)になって発売されました。お近くの書店でご覧ください。

「朝日求人」の各コーナーに対するご意見、ご感想をお寄せください。あて先：〒104-8665 東京京橋局私書箱303 朝日新聞東京本社広告局「朝日求人」係 お問い合わせ